

[プレスリリース]

## 女子 49erFX 級、混合 Nacra17 級も国枠獲得 フレンチオリンピックウィーク兼ラストチャンスレガッタ、終了



混合 Nacra17 級メダルレースのスタート  
© Sailing Energy / Semaine Olympique Française

フランス・イエールで開催された「フレンチオリンピックウィーク兼ラストチャンスレガッタ(国枠選考大会)」。メダルレースは土砂降りの雨の中行われ、日本勢は女子49erFX級と男女混合Nacra17級の2種目で、パリ2024オリンピックの出場国枠を獲得しました。

上位10艇が出場できるメダルレースに進出した混合Nacra17級の飯東潮吹／西田カピリア桜良組は、国枠最後の1席を競うカナダとスタートからデッドヒートを繰り広げます。2艇はカナダ9位、日本10位で第1マークを回航しますが、お互いを意識しすぎたために前をゆく艇団に追いつくことができず、そのままの順位でフィニッシュ。飯東／西田カピリア組は総合5位、国順4番で最後の国枠に滑り込みました。6位(国順5番)のカナダとはわずか1点差でした。

下位との得点差から出場国枠を確定させた状態でメダルレースに挑んだ49erFX級の田中美紗樹／永松瀬羅組は、無理せず安全にコースをまわり総合6位(国順4番)で大会を終えました。

今回の最終選考大会で、日本勢は3種目でパリ大会への出場権を獲得しました。これにより、男子iQFOiL級は富澤慎選手、女子49erFX級は田中美紗樹／永松瀬羅組、男女混合Nacra17級は飯束潮吹／西田カピーリア桜良組が日本代表に内定しました。田中選手、永松選手、西田カピーリア選手は初めての五輪出場、飯束選手は東京大会に次いで2度目、富澤選手は北京大会から5大会連続の出場となります。オリンピック出場5回はセーリング競技では日本最多です。

※日本代表内定記者会見を5月に行う予定です。詳細は決まり次第ご案内します。

#### 【選手コメント】

##### 田中美紗樹／永松瀬羅（女子49erFX級6位/パリ2024オリンピック国枠獲得）

「今日のメダルレースは（プレッシャーがなく）良いレースをしようと思っていたのですが、少し悔いの残る結果でした。沢山の支援をいただいた方々に（五輪出場という）良い結果を伝えることができ嬉しいです。残りの日数はあまり多くないですが、しっかりトレーニングをしていこうと思います」（田中）

「ドイツチームが私たちがマークしてくることは分かっていたので、落ち着いてレースを楽しもうと思いました。結果は残念（メダルレース10位）でしたが、メダルレースにはしっかり取り組むことはできたと思います。所属企業をはじめたくさんの方々に支援、応援していただき力になりました。オリンピックでは入賞するという目標に向けがんばっていきます」（永松）

##### 飯束潮吹／西田カピーリア桜良（混合Nacra17級5位/パリ2024オリンピック国枠獲得）

「オリンピックの国枠を獲得できて嬉しいです。思っていたメダルレースではなかったですが、最後にギリギリで勝てて一安心です。今のままではオリンピックでは通用しないので、残りの日数で少しでも技術を磨いていきたいと思います」（飯束）

「一時はどうなるか心配でしたが、最後なんとか勝つことができ嬉しかったです。応援、サポートしてくださった皆様に感謝申し上げます。オリンピックまでのかぎりある時間を大切に、悔いが残らないように頑張ります」（西田カピーリア）

#### 【大会概要】

大会名：French Olympic Week / Last Chance Regatta

開催地：フランス・イエール

期 間：2024年4月20日～27日（ラストチャンスレガッタは26日が最終日予定）

公式サイト：<https://sof.ffvoile.fr/>

成績表：<https://sof.ffvoile.fr/official-notice-board/>

報道用写真・動画（共有DropBoxフォルダ）：<https://x.gd/QFHRK>

【成績】（最終成績）

■男子 49er 級

1位：Jakob MEGGENDORFER/ Andreas SPRANGER（ドイツ）

2位：Yannick LEFÈBVRE/Jan HEUNINCK（ベルギー）

3位：Marco SOFFIATTI GRAEL/Gabriel SILVA SIMOES（ブラジル）

12位：古谷 信玄/高柳 彬（株式会社エス・ピー・ネットワーク）

23位：嶋倉 照晃/上園田 心太浪（早稲田大学/佐賀県ヨット連盟・SAGA MIRAI プロジェクト JV）

■女子 49erFX 級（出場国枠獲得）

1位：Aleksandra MELZACKA/Sandra JANKOWIAK（ポーランド）

2位：Gabriela CZAPSKA/Hanna RAJCHERT（ポーランド）

2位：Marla BERGMANN/Hanna WILLE（ドイツ）

6位：田中 美紗樹/永松 瀬羅（株式会社豊田自動織機）

9位：松苗 幸希/畑山 絵里（株式会社建新）

17位：市橋 愛生/後藤 凜子（早稲田大学/青山学院大学）

■男子 Formula Kite

1位：Connor BAINBRIDGE（イギリス）

2位：Maksymilian ZAKOWSKI（ポーランド）

3位：Jan MARCINIAK（ポーランド）

37位：岩城 拓海

■女子 Formula Kite

1位：Elena LENGWILER（スイス）

2位：Julia DAMASIEWICZ（ポーランド）

3位：Izabela SATRJAN（ポーランド）

21位：梶原 紗希（株式会社アーク不動産・CARPE DIEM HIROO・ダイナアシスト株式会社）

■男子 iQFOiL 級（出場国枠獲得）

1位：富澤 慎（トヨタ自動車東日本株式会社）

2位：Noah LYONS（アメリカ）

3位：Vyron KOKKALANIS（ギリシャ）

18位：池田 健星（三重県スポーツ協会）

40位：倉持 大也（佐賀県スポーツ協会）

■女子 iQFOiL 級

- 1 位：Katerina SVIKOVA (チェコ)
- 2 位：Barbora SVIKOVA (チェコ)
- 3 位：Johanna HJERTBERG (スウェーデン)
- 15 位：須長 由季 (ミキハウス)
- 17 位：新嶋 莉奈 (エリエール)
- 20 位：大西 富士子 (株式会社ホマレ電池)

■女子 ILCA6 級

- 1 位：Ebru BOLAT (ルーマニア)
- 2 位：Marilena MAKRI (キプロス)
- 3 位：Lin PLETIKOS (スロベニア)
- 11 位：富部 柚三子 (福井総合病院/大阪体育大学)
- 24 位：山本 佑莉 (岡山県牛窓海洋スポーツ振興会)
- 29 位：ハムリン たりあ (カリフォルニアパシフィックチャータースクール LA)

■男子 ILCA7 級

- 1 位：Jeemin HA (韓国)
- 2 位：Karl-Martin RAMMO (エストニア)
- 3 位：Khairulnizam MOHD AFENDY (マレーシア)
- 17 位：鈴木 義弘 (明治安田生命)
- 21 位：黒田 浩渡 (ナブテスコ株式会社)
- 25 位：瀬川 和正 (鳥取県米子産業体育館)

■男女混合 Nacra17 級 (出場国枠獲得)

- 1 位：Natacha Violet SAOUMA-PEDERSEN/Mathias BRUUN BORRESKOV (デンマーク)
- 2 位：Alican KAYNAR/Beste KAYNAKÇI (トルコ)
- 3 位：Lucas CLAEYSSSENS/Eline VERSTRAELEN (ベルギー)
- 5 位：飯束 潮吹/西田カピーリア 桜良 (株式会社エス・ピー・ネットワーク/関西大学)
- 13 位：渡部 雄貴/植田 実 (瀬戸内ジョイクルーズ株式会社)

**【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】**

日本セーリング連盟広報委員会 [kohou@jsaf.or.jp](mailto:kohou@jsaf.or.jp)  
または 西 朝子 [sailingnishi@gmail.com](mailto:sailingnishi@gmail.com) 090-1042-9262

JSAF 公式サイト <https://www.jsaf.or.jp/>  
オリンピック強化委員会サイト <http://jsaf-osc.jp/>